

福祉保健分野における横断的取組に係る工程表

項目		令和5年度	令和6年度	令和7年度
在宅医療・介護連携推進 (ACPIに関する取組み)	看取りケア向上 多職種連携推進		看護職・介護職看取りケアリスキルプログラムの実施 文京区での多職種連携を促進するために、東大GNRCと共催し、区内介護職・看護職向けリスキルプログラムを提供	
	区民への周知・啓発	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療講演会開催 在宅医療・介護支援ガイドブック改訂 	区民向け各種ワークショップの開催 (在宅医療講演会) 区域内の住民を対象に、医療・介護等の現状や課題を共有し、地域ケアを自分事として考えるワークショップ開催 (大塚地区をモデル地区とするが、他地区からの参加は妨げない)	
	地域の専門機関との連携検討	在宅医療介護連携推進に向けたワーキング	在宅医療介護連携推進に向けたワーキング (R6年度 3回程度開催予定) 文京区での24時間在宅ケア体制を構築するために必要なアクションプランの検討と具体的な取組みの実施 (三師会、訪看、居宅介護事業者、包括、拠点、社協、地域支援者、GNRC、区福祉部・保健衛生部)	
	暮らしの保健室 (地域にある保健室)	高齢者・介護保険事業計画改定に伴う意見交換 (在宅医療検討部会、地域包括ケア推進委員会など)	学びと関係性構築の場の展開 (@地域ケア会議、目白台GNRC) 地域にある保健室等へのアプローチ & 協働 <ul style="list-style-type: none"> 区内の多機能な居場所等でされている専門職による活動について、運営者にヒアリング まちの保健室運営者間の交流 (情報共有、課題共有、対応策の検討等) まちの保健室利用者と共に在宅ケアについて考えるワークショップ開催 	ケアコンピテンシー向上
インフォーマルサポート (居場所) の把握・協働	暮らしの保健室 (地域にある保健室) 多機能な居場所や通いの場などでの住民主体の活動	社協による実態把握と活動支援例) <ul style="list-style-type: none"> さきちゃんち保健室カフェ ケアビット (栄養士) Reなでしこ 坂下テラス 	多機能な居場所や住民活動へのアプローチ 多機能な居場所や住民活動のキーパーソンへのヒアリング 	多世代ごちゃまぜ
がん患者療養支援に関する検討	<ul style="list-style-type: none"> 文京区がん患者に関するアンケート調査 がん患者支援関係機関の見学とヒアリング 文京区がん患者調査報告会の開催 	療養資源マップの作成/HP等の媒体を活用したがんに関する情報発信 若年がん患者生活支援事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> アンケート調査より明らかになったがん患者の療養ニーズを事業化 すべてのがん患者及びその家族の療養の質の向上を目指す 地域にある保健室、がん相談支援センターとの連携強化 <ul style="list-style-type: none"> 今後の連携、協働方法についてニーズを把握し、検討 	患者支援のシステム化 ※取組の評価指標についても併せて検討	